

道連ニュース

2019年1月号 No.150

北海道生活協同組合連合会

〒003-0803 札幌市白石区菊水3条4丁目1-3

全労済北海道会館内

TEL 011-841-8601 FAX 011-841-8605

URL: <http://www.doren.coop>

新年あいさつ



麻田信二

新年、明けましておめでとうございます。迎えた平成31年が協同組合に集う皆様にとりまして、より良き年になりますよう、お祈り申し上げます。

皆様方には、常日頃から、北海道生活協同組合連合会の活動に対し、深いご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、9月6日に北海道では経験のなかった最大震度7の北海道胆振東部地震が発生し、大きな被害となりました。これに伴い、震源に近い火力発電所が被災停止したことなどから、北海道全域が停電になる未曾有の状態になり、冷凍庫が使えず、物流も混乱し、日常生活や経済活動に大きな混乱と損害が生じました。

直ちに、日本生活協同組合連合会やコープさっぽろなどと協議し、北海道労働金庫の協力を得て、復興支援金の募金を全国の生協組織に呼びかけたところ、最終的には、災害続きで組合員の出費が重なる中で3億円を超える多額の寄付金が寄せられました。生協組合員の温かなお心を改めて強く感じたところです。

また、当会の特筆すべきこととしては、10月31日に、JAグループ北海道と協同組合理念に基づく全国で初めてとなる連携協定を締結することが出来ました。

一方、外に目を向けてみますと、相変わらず、米国トランプ大統領と北朝鮮金委員長に振り回される国際情勢の中にあります。とりわけ、アメリカのイラン核合意からの離脱に伴う経済制裁の発動により原油価格が上昇し、灯油価格が高騰、道民の暮らしに影響が及んでいます。

トランプ大統領が登場してから、世界は、不安定化しているように感じますので、平和憲法を持ち国際協調の中で発展してきた国の進路を誤らないようにしなければなりません。トランプ大統領のアメリカと100%共にあるとの発言を繰り返す安倍首相に我が国の舵取りを任せておいて良いものかと気になるところです。

平成31年は、4月30日に終わり、5月1日から新たな元号になります。大きな地震災害を被り、失われ

た20年とも言われる平成が幕を閉じるのですから、新元号のもと、新たな気持ちで、「生協の21世紀理念（1997年日生協総会決定）」のもと、助け合いの組織として、国連が2030年を目標に定めたSDGs（持続可能な開発目標）に即して、誰もが笑顔で暮らすことのできる持続可能な社会を目指して行く必要があります。

しかし、国家主義的な考えにある安倍政権は、秘密保護法、カジノ法、憲法違反の集団的自衛権の行使を容認する安保法制関連法、共謀罪法、食糧安保を危うくする主要農作物種子法の廃止などを行ってきましたが、先の臨時国会で成立した改正入管法や水道民営化法にみられるように、我が国の将来を変えるような重要な法律でありながら、根拠としたデータに重大な間違いなどが指摘されているにも関わらず、短い審議で議了しました。

これまでの政権ではなかった乱暴なやり方であり、戦後、平和憲法の下で国民主権の民主主義を育ててきた我が国が、危なっかしい社会になって行くような気がしています。

このような不安を感じる中にありますが、昨年4月JCA（日本協同組合連携機構）が発足し、10月にJAグループ北海道と当会との連携協定を締結することが出来ましたので、今年は、これまでの継続的な取り組みに加え、協同組合間連携の構築に向け歩を進め、新自由主義とは考えを異にする協同組合の理念が真に生きる社会の実現を目指して行きたいと考えています。

会員生協の皆様におかれては、それぞれの設置目的に沿って、道民福祉の向上と平和な社会の実現に向けた活動をいただいております。日々、変化する時代にありますので、「より良き生活こそ生活協同組合の理想であり」「平和無くして、より良き生活は実現できない」を改めて心に留め、組合員の期待に応えて前進していただきたいと願っています。

そして、今年が協同組合間の連携活動と友好団体との交流が一層進む年となりますよう、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

北海道胆振東部地震支援募金

被災地へ義捐金として贈呈しました

9月6日発生した北海道胆振東部地震に際し、全国の生協に呼びかけたところ、12月21日現在、112生協26連合会、5団体、5個人より356,454,268円の募金がよせられました。度重なる地震災害などの自然災害を被っている中において、それを支援なされている皆様からの暖かいお気持ちには改めて深く感謝を申し上げます。

被災地の復旧・復興の局面が変化している中、第1次分として被災生産者への支援金及び被災者支援のため各首長へ義捐金を贈呈いたしました。(被災生産者支援への支援金は11月13日(火)JA北海道中央会へお渡ししました。)

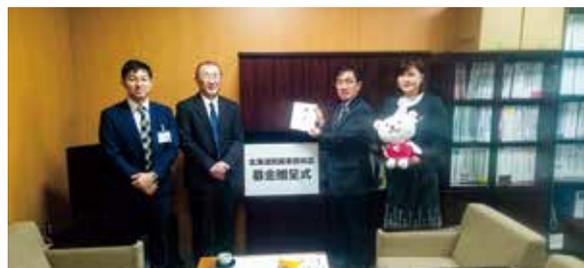
11月21日(水)厚真町2500万円安平町2000万円、11月22日(木)日高町500万円むかわ町1500万円、11月26日(月)平取町500万円、11月27日(火)北広島市500万円、12月17日(月)札幌市1500万円です。

北海道へは12月25日(火)災害見舞金として1000万円をお渡ししました。

最終集計した支援募金について、被災自治体への義捐金及び一部を被災者支援活動への助成金として配分致します。



厚真町



安平町



日高町



むかわ町



平取町



北広島市



札幌市

お知らせ

理事会・学習会・新年交流会のご案内

1月24日(木) ホテルポールスター札幌 札幌市中央区北4条西6丁目

《理事会》 13:00～15:00 3F 「ハーモニー」

《学習会》 15:15～16:45 2F 「コンチェルト」

*テーマ : 「いま、協同組合に何が必要か」

*講師 : 佐藤信氏 北海道学園大学経済学部 教授

前北海道学園大学経済学部長 現北海学園生協理事長

《交流会》 17:00～19:00 4F 「ライラック」